

## われら仲間たち 9



人形・AEDを使っでの救急手当風景

戸来代表は「1回だけ講習を受けても、いざという時にできないことがあります。何回も練習して医療関係者だけでなく市民みんなが救急蘇生できるようになってほしい。」と語ります。また趣味を身につけ豊かな生涯を生きてほしいとガラス彫絵講座も行っています。参加者たちは、それぞれ思い思いに作品を仕上げます。

### 二戸ライフセーフティ ボランティア

二戸ライフセーフティボランティア（戸来保壽代表）は、市民に救急法を普及させようと市内で毎月一回、救急蘇生講座を行っています。



奥州街道は江戸の日本橋（東京都中央区日本橋）を起点に、白河～仙台～盛岡～福岡（二戸市）～青森などを結び、津軽半島の三厩みなまやに至る日本最長の街道でした。

この街道の難所中の難所と言われたのが、二戸市釜沢の「蓑ヶ坂みのがさか」です。馬淵川を渡らずに三戸領内に入るにはこの急坂を登り越す必要がありました。吉田松陰の旅日記やミノに化ける大蛇伝説、明治天皇御巡幸の石碑など、当時の苦労をしのぶ記録なども残っています。

やっとの思いで「駕籠立かこたて場」にたどり着くと、思わず「絶景かな！舌景かな！」と叫びたくなる景色が飛び込んできます。だじやれのようなのですが、眼下には馬淵川が巨大な舌の形を描いて蛇行しているのです。その地名が舌崎というのもひと目で納得できます。ある旅雑誌の記者が言っていました。「奥州街道一の景色だ」



舌崎地域が一望できます

### 太鼓判！ 奥州街道一の景色

残念ながら二戸側から登る「蓑ヶ坂」は廃道のようになっています。

今、地域の人たちと復活方法を模索しているところで、なんとか難所越えを体験できるようにしたいと取り組んでいます。

#### 奥州街道ウォーク

～街道の宝めぐりと舌景見学～

期日 10月22日（日）  
集合 午前9時30分・金田一児童館（旧舌崎小学校）  
コース リンゴの古木・笠松一下豊年橋—淡州公供養廟—蓑ヶ坂—駕籠立かこたて場（昼食）—国道4号（青森県側）（約6km）  
参加費 300円（保険料）  
送迎バス 二戸駅と金田一温泉駅で乗車（定員25人）  
申込先 市まちづくり推進課

この欄の問い合わせ 市まちづくり推進課 ☎25-5411（シビックセンター内）まで